

# 窓

京都新聞 令和2年(2020年)7月29日(水)

## 続く大雨被害 備えが大切

精華町・坂根未希子(大学生・18)

4日に熊本南部に大雨が降り、川が氾濫して大きな被害が生じた。死者や行方不明者が日に日に増えた。家も仕事場も水につか

大雨による被害が、毎年のように日本にやってくる。いつ自分の住んでいる場所が被害に遭うか分から

ない。そのために防災バッグを用意し、その中に食べ物や服などを入れ、避難所などにそのかばんさえ持つていけばいいようにすることが大切である。また、電気や水道が通つてなくても生活ができるように、水やカセットコンロなどを2階に置いておくことも必要である。

大雨だけでなく、台風や地震の災害などもいつ起こるか分からない。そのような時のためにも、万全に準備をしておくべきだ。いつでもどんな時でも落ち着いて行動できるようにしておくことが重要だと思つ。

※無断転載不可